

第56回企画展



—レアメタル,レアアース,新資源を探せ—

2012年 2013年
10月6日(土) 1月14日(日)

10月6日(土)は午後1時からの公開となります。

- 開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日、年末年始(12月28日～1月1日)
※ただし、10月8日(月)、12月24日(月)、1月14日(月)は開館し、翌日が休館となります。
- 入館料 一般 720円(580円)年間パスポート1,500円
高校・大学生 440円(300円)年間パスポート1,000円
小・中学生 140円(70円)年間パスポート 300円
※()内は20名以上の団体料金です。
※未就学児、満70歳以上の方、障害者手帳をご持参の方は入館無料です。
※この料金には、本館内常設展・野外施設入場料が含まれています。
※毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。(ただし、冬休み期間を除きます。)
※11月13日(茨城県民の日)は、サイエンスデー(無料入館日)です。

- 記念行事
 - 自然観察会「鉱山跡で砂金をさがそう」(大子町)10月28日(日)
 - 自然観察会「鉱山跡でレアメタルをさがそう」(城里町)11月11日(日)
 - 自然講座「深海底にある鉱物資源—どんなもの?どうしてできたの?—」1月13日(日)
※上記イベントは、すべて事前申込み制となっております。
- 交通案内
 - 車利用の場合
・常磐自動車道谷和原I.C.から20分
 - 鉄道・バス利用の場合
・つくばエクスプレス守谷駅下車～関東鉄道バス「岩井行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩5分
・東武野田線愛宕駅下車～茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分
※交通機関をご利用の方は、事前にお時間をご確認の上お越しください。

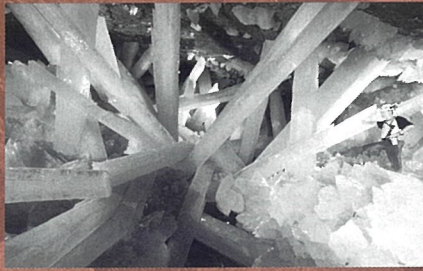
- 次回企画展のお知らせ
 - 特別展
「アートでみる日本の固有植物(仮称)」2013年2月2日(土)～2月24日(日)
 - 第57回企画展
「コケの世界(仮称)」2013年3月16日(土)～6月16日(日)

主催 ミュージアムパーク茨城県自然博物館
後援 NHK水戸放送局・茨城新聞社・ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会



ミュージアムパーク
茨城県自然博物館
〒306-0622 茨城県坂東市大崎700番地 TEL.0297-38-2000
ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/> 茨城県自然博物館 総務課

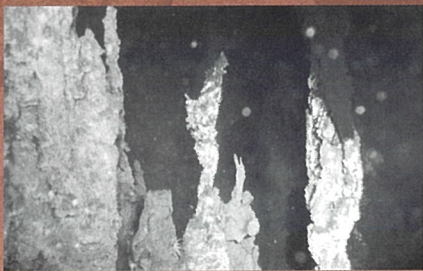




石膏の結晶洞窟 ©Juan Manuel Garcia-Ruiz



自然金(ナゲット)



深海底の熱水噴出孔に生じたチムニー
(提供:(独)海洋研究開発機構)

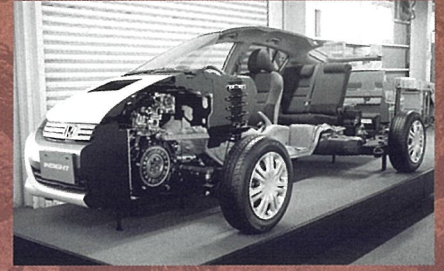


第56回企画展

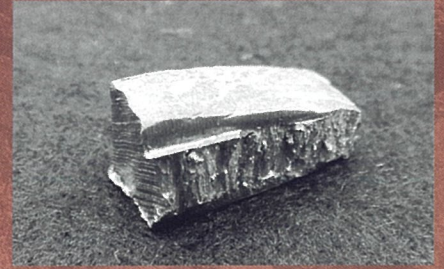
鉱

—レアメタル,レアアース,新資源を探せ—

Mineral Resources
-from the underground to urban mine-



多くのレアメタルが使われている自動車
(所蔵:本田技研工業(株))



レアアースのひとつ、イットリウム



海洋底でみつかったレアアース泥 (提供:加藤泰浩)

中央写真:金鉱石の採掘作業 (鹿児島県菱刈鉱山)
(提供:住友金属鉱山(株))

人類は、銅や鉄、金などの有用金属に気づき、やがて鉱石からこれらを取り出す術を見出し、利用してきました。その利用の幅は近代の工業技術の発展とともに著しく増大し、今ではほぼすべての金属が社会のあらゆるところで活躍しています。

このような有用金属を大量に含む鉱石は、国内外のさまざまな鉱山で地下資源として採掘されています。近年、これらの地下資源が、地下で活動する灼熱のマグマや、深海底の熱水噴出孔など、地球のさまざまな営みによって作り出されたものであることがわかってきました。ここでは、鉄、銅、鉛、亜鉛や金などの鉱石はどのようなものか、その生い立ちに迫ります。

ところで最近、レアメタルやレアアースという語がテレビや新聞などの報道によく登場します。これらは従来の金属にはない特性をもつ47種類の金属の総称で、現代社会を支える存在となっています。そこで、私たちの身近な生活や最先端技術など、幅広い分野で活躍するレアメタルやレアアースを、その特性とともに紹介します。

近年、地下資源は限りあるものとして、新たな資源開発が進められています。そのような中、私たちの身のまわりに蓄積されている膨大な“地上資源”が注目されています。この金属資源の現状とともに、未来像についても考えていきます。

展示構成

- 結晶洞窟の世界へ
- 地球が産み出す資源 —金属と利用—
- 海の底の恵み
- 地の底の恵み —金—
- 地球の恵み・鉱物資源
- レアメタル・レアアースの時代へ
- 今、時代は地上資源へ
—都市鉱山は未来を担う新資源—



交通案内

- 車利用の場合
★常磐自動車道谷和原ICから20分
 - 鉄道、バス利用の場合
★つくばエクスプレス守谷駅下車
↓
関東鉄道バス「岩井行き」乗車
↓
「自然博物館入口」下車、徒歩5分
 - ★東武野田線愛宕駅下車
↓
茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車
↓
「自然博物館入口」下車、徒歩10分
- ※交通機関をご利用の方は、事前にお時間をご確認の上お越しください。